

実施館	事業名	事業概要	実施状況
全館	図書館資料の充実 (蔵書冊数、貸出数)	図書や雑誌などの資料を購入したり、寄贈されたものを受入れるなどして、蔵書の充実を図り、市民等の利用に供した。	資料購入費 9,932冊 52,107,278円 年度末蔵書数 883,563冊 (新聞・雑誌除く) (視聴覚資料 32,944点) 貸出数 1,407,549点(電子書籍は除く)
	学級訪問 学級招待	市立小学校全校の3年生を対象に学級訪問または学級招待し、図書館の利用指導・ブックトーク等で読書の動機づけを行った。1年生は希望する学校を対象に行った。	3年生：学級訪問29校、学級招待3校 1年生：学級訪問10校
	ブックスタート	4か月児健診の会場において、保護者に赤ちゃんと一緒に絵本を楽しむことの大切さや親子のふれあいを伝えるため、絵本などを配布し子育て支援活動を行った。	2,022名に配布した。
	障害者サービス	手話おはなし会やバリアフリー映画会など、障害者も一緒に楽しめる事業を実施した。	手話おはなし会 1回(中央のみ) バリアフリー映画会 8回 (全館)
	雑誌カバー広告事業	資料購入費に充てるため、雑誌の最新号に掛けるカバー及び雑誌架に広告を掲示した。1館1誌あたり月1,000円。	広告掲載 3事業所 24誌 (広告収入288,000円)
中央	一般向け事業	「なつの手話フェス」として、手話の仕組みなどの説明や実演を行う手話教室や手話通訳付の手話おはなし会などを行った。その他、「子どもも大人もおはなし会」として、小学生から大人まで楽しめる語りを中心のおはなし会等を行った。	「なつの手話フェス」 8/17開催 参加者51名 「子どもも大人もおはなし会」 9/18, 2/23開催 参加者55名
	児童向け事業	対象年齢別の定例おはなし会や、季節ごとのおはなし会等を開き、読み聞かせやパネルシアターなどを行いお話の楽しさを伝えた。その他、図書館に親しんでもらえる工作教室等を行った。	各種おはなし会、工作教室等 合計114回開催 参加者 延べ1,330人
	郷土資料の保存活用	・郷土への知識を深め愛着を持ってもらうために、郷土資料を読み解く郷土資料解題講座を行った。 ・所蔵する貴重資料などを、デジタル化して図書館ホームページ上で公開した。	・『多濃武の雁(たのむのかり)』抄読その2(講師：山野晴二郎) 9月30日開催 参加者66人 ・デジタルアーカイブ 4点追加(24点公開) 閲覧回数 3,896回
	電子書籍サービスの充実	電子書籍サービスの充実を図った。	資料購入費 4,840冊 24,812,378円 年度末の利用可能タイトル数 9,797タイトル 貸出数 16,140点
西	一般向け事業	職員がテーマごとに本を3冊選び福袋として貸し出した。福袋を開ける楽しみを感じてもらい、利用促進を図った。	夏休みとお正月の2回実施 一般30袋、児童120袋 計150袋(450冊)貸出
	児童向け事業	・対象年齢別の定例おはなし会などを実施し、工作教室等を開催した。その他に「こどもの日スペシャル@西図書館」として、ゴールデンウィーク中に「読み聞かせお悩み相談会」「本のコマーシャルタイム」「次の持ち主につなぐ本棚」の3事業を開催した。	各種おはなし会、工作教室等 合計110回開催 参加者 延べ1,466人 「こどもの日スペシャル@西図書館」開催期間は4/29～5/10
東口	一般向け事業	・「夜の図書館」として、ミニコンサートや多言語おはなし会を行った。 ・世界アルツハイマーデーにちなんで「もっと知りたい認知症」や介護予防普及啓発講演会の出張展示など、認知症を周知するための資料の展示を行った。	夜の図書館 参加者 大人37人 小人13人 介護予防普及啓発講演会出張展示 図書館案内資料80部配布
	児童向け事業	・対象年齢別の定例おはなし会などを実施した。その他、「図書館で謎解き」や「としょかんおしごとたいけん」など体験型のイベントを行った。 ・高校生自作のPOPとおすすめの本を展示する「私の本棚へようこそ」を行った。	各種おはなし会、工作教室、ぬいぐるみおとまり会等 合計109回開催 参加者 延べ1,357人 私の本棚へようこそ 参加5校 60冊展示
高階	一般向け事業	バリアフリー映画会、としょかん福袋等を実施した。	バリアフリー映画会、としょかん福袋、大人のためのおはなし会等 合計4回開催 参加者 延べ104人
	児童向け事業	対象年齢別の定例おはなし会を実施した。その他、夏休み向け行事等を実施した。	各種おはなし会、夏休み工作教室等 合計99回開催 参加者 延べ1,114人